

2019年4月8日

情報セキュリティサービス基準適合サービス件数が100件に到達

特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会（本部：東京都中央区、会長：慶應義塾大学名誉教授 土居範久）は、このほど情報セキュリティサービス基準に適合するサービスの累計が100サービスに達したことを公表しました。

情報セキュリティサービス基準（2018年2月経済産業省公表）は「情報セキュリティサービスについて一定の品質の維持向上が図られていることを第三者が客観的に判断し、その結果を台帳等でとりまとめて公開することで、利用者が調達時に参照できるような仕組みの提供」を目的としています。

当協会は、この基準に適合するサービスの審査を昨年6月より開始し、これまで四半期ごとに審査を行いその結果を情報セキュリティサービス台帳としてホームページ公開してきました。

3月に行った審査の結果、10サービスが追加され、累計が100サービスとなりました。

100サービスの内訳は、情報セキュリティ監査サービス22件、脆弱性診断サービス37件、デジタルフォレンジックサービス16件、セキュリティ監視・運用サービス25件です。

今回適合としたサービスは、情報処理推進機構に提供し、同機構が公開している情報セキュリティサービス基準適合サービスリストの原資料として活用される予定です。

なお、2019年度も四半期に1回の審査を行い、順次登録サービスを拡充していく予定です。2019年度第1回の情報セキュリティサービス台帳公開は6月末を予定しており、現在、サービス登録申請を受付中です（4月19日(金)がサービス登録申請の期限）。

情報セキュリティサービス台帳及び登録申請については、情報セキュリティサービス審査登録委員会のホームページをご覧ください。

<https://sss-erc.org/>

【本件に関するお問い合わせ】

特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会（JASA） 事務局 担当：室谷

〒104-0033 東京都新川 1-4-8 フォーラム島田Ⅱ

E-mail：info@sss-erc.org

以上